



歯科検診のお知らせ

✿日にち:5月23日(木曜日)

✿時間:9:00～

✿対象者:全学年

✿場所:美術室 I

✿順序:1年生→2年生→3年生



開始時刻(予定)	年・組	時限
9:00～9:10	1の1	1限
9:10～9:20	1の2	1限
9:20～9:30	1の3	1限～休憩
9:30～9:40	1の4	休憩～2限
9:40～9:50	1の5	2限
9:50～10:05	2の1	2限
10:05～10:20	2の2	2限
10:20～10:35	2の3	2限～休憩
10:35～10:50	3の1	3限
10:50～11:05	3の2	3限
11:05～11:20	3の3	3限

学校歯科医の吉田正義先生に診ていただきます。歯科検診は、むし歯がないか、歯並びや噛み合わせはどうか、歯ぐきが腫れていないか、歯をきれいに磨いているか、などを調べます。



!検診を受けるにあたって気をつけること!

☆明日の朝は、いつもより丁寧に歯磨きをしてくるようにしましょう。

- ①美術室の廊下で、先生から「健康診断票」をもらう。
- ②マスクをしている人は、美術室に入ったらマスクを外して、手に持つ。
- ③自分の順番になったら、「健康診断票」を歯科衛生士さんに両手で渡す。
- ④終わったら、歯科衛生士さんから「健康診断票」を受けとり、自分のクラスのかごに入れる。
- ⑤静かに美術室をでて、廊下で静かに待つ。



検診後は、全員に結果のお知らせを配布します。

例年、東陽中学校では、むし歯の生徒は少ないですが、治療率・受診率が20%を下回っています。

むし歯は、歯科医院でないと治りません。時間をみつけて、受診をしましょう。

歯医者さんはこんなことを見えています



歯磨きで歯周病は予防!

歯周病は
“日本人が歯をなくす原因”
第1位



歯周病は、歯ぐきが腫れたり、歯を支える骨が溶けて歯が抜ける病気です。菌みがきが不十分で、歯と歯ぐきの境目に歯垢(歯周病菌を含む細菌のかたまり)がたまることが原因です。

30歳以上の約80%が歯周病にかかっているといわれ、10代にも見られます。

歯周病を防ごう! 菌みがきのコツ

歯垢がたまりやすい場所は、特にていねいにみがきましょう



45°の角度であって、歯ぐきをマッサージするように



毛先が歯と歯の間に届くように。デンタルフロスも使おう

歯周病はこうやって進行する

健康な歯と歯ぐき



歯ぐきは薄いピンク色で、引き締まっています。弾力がある。

①



歯垢がたまと炎症が起こり、歯と歯ぐきの間に小さなすき間ができる。

②



すき間から歯周病菌が入り込み、歯槽骨(歯を支える骨)が溶け始める。

③



歯槽骨がさらに溶け、歯がぐらつく。最悪の場合は抜けてしまう。

歯周病セルフチェック

- 歯ぐきが赤く腫れている
- 歯ぐきが下がり、歯が長くなった気がする
- 歯ぐきを押すと血や膿が出る
- 菌みがきの後、毛先に血がついている
- 歯と歯の間に食べ物が詰まりやすい
- 口臭がある
- 朝起きたら口の中がネバネバする

チェックが多いほど歯周病の可能性が。早めに歯科医院へ行きましょう

▶ チェックがつかなかった人も、定期的に歯医者さんに診てもらってください。

歯周病は初期症状がほとんどなく、気付いたころには重度にまで進行していることも。

歯を守るためには、菌みがきで歯垢を取ることが何よりも大切です。